

しまえ合い情報誌

Vol.
22
2025.6.1



第4回お宝発表会開催

(令和7年2月26日(水))

お宝発表会とは……

地域のつながりや支え合い活動を「お宝」と呼んでいます。その「お宝」を認め合う発表会です。「お宝」を共有し広めることで、色麻町全体がより良い暮らしを築けるよう、地域の活性化につながることを目的としています。

関連記事は4ページに掲載



活き生き長生き教室

小栗山

ひなまつりの飾りを製作しました。折り紙でひな人形を作り、顔を描いたらかわいいひな人形が完成。参加者は、「細かくて難しかったが、めんこいひな人形ができました」と笑顔で見せてくれました。
(3月3日 小栗山集会所)



活き生き長生き教室

下高城

運動指導員による体操が行われました。手拍子をしながら数えたり、体を動かしながら笑いあいの楽しい時間を過ごしました。下高城地区の集会所は建て替えをすることになるので、現在の集会所で行うのは最後となるそうです。参加者は「寂しくなるね」と名残惜しそうにお話していました。
(4月11日 下高城多目的研修集会施設)



ミニデイ

上高城



加美警察署清水駐在所、王城寺原駐在所の2名の警察官による交通安全と防犯に関する講話が行われました。車やトラクターの運転、道路を横断する際には十分注意するようにとお話がありました。また、様々な特殊詐欺が増えているというお話もあり、参加者は今回の講話を聞き、防犯意識が高まった様子でした。
(4月15日 上高城集落センター)

二反田

活き生き長生き教室



運動指導員による体操が行われました。足首と腕の体操をしながら頭の体操も行い、頭と体の体操を一度に両方チャレンジ。参加者は「難しいのが、脳トレになるのよね」と積極的に取り組んでいました。体操後はお茶を飲みながら、ゆったり過ごしました。（4月22日 二反田集会所）



大原

活き生き長生き教室



サポーターさんを中心に体操や脳トレ、レクリエーションが行われました。糸巻きゲームはサポーターさんが手作りした道具を使って行い、参加者は「巻いて！巻いて！がんばれ！がんばれ！」と応援し、盛り上がっていました。

（5月2日 大原集会所）



北大

ミニデイ



たいこ相撲を行いました。たいこ相撲は紙相撲（とんとん相撲）に似たゲームで土俵の周りをバチで叩いて力士を動かすゲームです。参加者の中から「はっけよーい、のこった！」の元気なかけ声で始まり、トーナメント戦を行いました。見ている方も「のこった、のこった」と応援。白熱していました。

（5月13日 北大集会所）

第4回お宝発表会を開催しました

2月26日(水)、色麻町保健福祉センターを会場に第4回お宝発表会を開催し、77名の方々にご参加いただきました。『地域のお宝とは』について講話が行われた後、町内の「お宝」を3団体より発表していただきました。

基調講演『地域のお宝とは』

普段何気なくしているおしゃべりやお茶のみ、おすそ分けなどが気かけ合いになっている。その気かけ合いが、支え合いになり、みんながいいきと暮らせることにつながり、地域が元気になっていくということをお話していました。

地域のお宝の大切さを考える機会となりました。



発表『元気はつらつ花川沢口』

登壇者：7名

障がいがあってもなくても地域の活動に参加できるよう、地域住民同士で日頃から声を掛け合っている様子を発表していただきました。



発表『ゲートボールがライフスタイルに』

登壇者：13名

試合で着用するゼッケンを着用して登壇。週に5日、お仲間同士でお話しながら、楽しく元気に活動されていることを発表していただきました。



発表『お茶っこのみ場

～色麻町オレンジカフェ～』登壇者：3名

認知症の方やその家族、認知症ではない方、地域の方、誰でも気軽に集える場所。参加者同士でお誘いして一緒に参加をしていることをお話していました。



発表されたみなさん、発表へのご協力ありがとうございました！

発行：社会福祉法人色麻町社会福祉協議会

〒981-4122 宮城県加美郡色麻町四竈字杉成 27-2

TEL: 0229-65-2260 FAX: 0229-66-1713

E-mail: shikama.shakyo@vesta.ocn.ne.jp

ホームページアドレス

<https://shikama-sasaeai.com/>

地域の活動の様子を掲載しています！

QRコードで読み取り、ぜひアクセスしてください！

